

地域とともに歩み、支えあえる公民館を目指します。地域の話題をお寄せください。

なでしこ 11 だより

令和5年度 No.8 月号

発行 平塚市立なでしこ公民館

〒254-0825 平塚市撫子原12-54

電話:35-1254 ファクス:37-1061

ホームページ

平塚市立なでしこ公民館

検索

公民館ホームページでは、
カラー版を掲載！

起震車がやってくる！

なでしこ防災教室



雨天中止

令和5年7月に新しくなった起震車(地震体験車)がなでしこ公民館にやってきます。万が一、地震が起きた時に大切なことは落ち着いて行動することです。体験したことがないと冷静に対処することは難しいですが、体験したことがあれば、落ち着いて対処できる可能性が高まります。この機会に起震車(地震体験車)を利用して災害に備えましょう。

※平塚パワーズから万が一の時に役立つ防災知識を学んだ後に起震車で地震を体験します。

《日時》令和5年12月7日(日) 13時30分～15時30分(予定)

《対象》なでしこ地区在住の方 30名程度

《会場》なでしこ公民館 集会室(ホール)及び玄関前スペース

《講師》平塚市災害対策課、平塚パワーズ

《申込》11月15日(水)から12月1日(金)までになでしこ公民館窓口、または電話(35-1254)でお申込みください。

《その他》雨天の場合は起震車が出向できないため、中止となります。中止の場合のみ当日の午前中までに「ちいき情報局なでしこ(二次元コード参照→)」でお知らせします。

起震車の体験は、定員や時間に余裕があれば、当日参加も可能です。

雨天による中止の場合のみ、当日の午前中までに →→→→→
「ちいき情報局なでしこ」
でお知らせします。



ちいき情報局なでしこ

公民館・福祉村などの予定カレンダー

日	曜日	スケジュール
11月		
16	木	(福)(ウ)(あ)
17	金	(福)うたごえサロン
18	土	(福)(図)(暮) 更級日記探訪 スポーツで快の笑いをたのしめるか
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	(福)(パ)
23	祝	親子で行く!平塚シオツアー
24	金	(福)
25	土	(福)(図)
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	(福)(パ)
30	木	(福)(ウ)

日	曜日	スケジュール
12月		
1	金	(福)
2	土	(福)(図)(暮)
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	(福)(パ)
7	木	(福)(ウ)(あ) 家庭教育講演会
8	金	(福)(手)ポッチャに挑戦
9	土	(福)(図)(暮)(お) ピニ傘アート
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	(福)(パ)
14	木	(福)(ウ)(ぬ)
15	金	(福) 公民館まつり実行委員会

公民館(自主事業)

こども囲碁教室

11月4日(土)、11日(土)、18日(土)

12月2日(土)、9日(土)、16日(土)

9時30分～11時30分

教室には小学生から中学生まで幅広い年代の子どもたちが参加しています。

初心者の方も大歓迎です。ぜひ、遊びにきてください。



子育てサロン「あ〜んとあんと」

11月2日(木)、16日(木)

12月7日(木)

10時～11時30分

0、1、2歳児をもつお母さんたちの

「出会い」「和」「巣立ち」を応援します。

お父さんも参加しています。お気軽にご参加ください。



(福)：福祉村開所日	10時～正午 13時～15時
(パ)：パークゴルフ開催日	10時～正午
(ぬ)：大人のぬり絵	13時～15時
(あ)：子育てサロン「あ〜んとあんと」	10時～11時30分
(ウ)：なでしこ公園ウォーキング	10時～11時
(手)：手作りサロン	13時30分～15時
(お)：おはなし会	14時～14時30分
(図)：図書ボランティア活動日	14時～16時
(暮)：こども囲碁教室	9時30分～11時30分

なでしこ公民館 など のイベント

公民館（シニア学級）・体育振興会共催

パラリンピック
正式種目

ボッチャに挑戦!!

障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツです♪

《日時》 12月8日（金）13時00分～15時00分頃

《対象》 なでしこ地区の60歳以上の方 30名程度
（障がいの有無は問いません）

《会場》 なでしこ公民館 集会室（ホール）

《持ち物》 飲み物

《講師》 なでしこ地区体育振興会

《申込み》 11月15日（水）9時からなでしこ公民館窓口、または電話
（35-1254）にて受け付けします。



浜岳地区地域教育ネットワーク協議会主催 花水・なでしこ公民館共催

スポーツで 快の笑いをたのしめるか。

《日時》 11月18日（土）13時30分～
（受付は13時00分～）

《会場》 花水公民館2階ホール

《定員》 100名（先着順）

《参加費》 無料

《講師》 Jリーグカテゴリーダイレクター 水谷 尚人 氏

《対象》 浜岳地域にお住まいの方

申込み不要、当日直接会場にお越しください。

（お子さんと一緒でも大丈夫です）

《問合せ》 花水公民館 電話：31-3824（平日9時～17時）

《その他》 お車での来場はご遠慮ください。



おはなし会

11月11日（土）14時～

会場：なでしこ公民館2階和室

○おはなし「風の神と子ども」

○絵本「ちいさな あかい めんどり」

○紙芝居「くちのあかないカバ ピポポくん」

♪次のおはなし会は12月9日（土）に開催します♪

※内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。



ちいき情報局なでしこ

地域のイベントや、各種団体の活動状況、回覧板でのお知らせ等、なでしこ地区の身近な情報が確認できます。ぜひ、ご覧ください！



URL: <http://hiratsuka.johokyoyu.net/area/nadeshiko/>

公民館（家庭教育学級）

心を大切に
心を育む

雨の日を、晴れにする。ビニ傘アート

ビニール傘は安価で手軽に使用でき便利な反面、廃棄量は膨大で環境への負荷が懸念されています。ビニール傘を捨てられない特別な傘にしよう。

《日時》 12月9日（土）10時00分～11時30分

《対象》 なでしこ地区の小学生とその保護者 10組程度まで
（兄弟姉妹に未就学児がいる場合は参加可）

《会場》 なでしこ公民館 集会室（ホール）

《参加費》 材料費300円（当日支払い）

《講師》 公民館運営委員

《持ち物》 透明なビニール傘（できれば使用済みのもの）何本でもOK

《申込み》 11月15日（水）9時からなでしこ公民館窓口、または電話
（35-1254）にて受け付けします。

《その他》 アクリル絵の具を使用して自由に描きます。絵の具が付いても良い服装でお越しください。

必要であればエプロンを持参しても可。

発想は自由です。描きたいものがあればご持参ください。



メンバー募集

地域活動に参加してみませんか？

クリーンなでしこメンバー募集中！ 親子参加OK

毎月、第1日曜日に地域ボランティアのクリーンなでしこが、「なでしこ公園」でクリーン活動をしています。地域のみなさまが憩い、遊ぶ公園を一緒に綺麗にしませんか？親子での参加もOK！地域活動はお子様の学びの場にもなります。一度、ぜひご参加ください！

11月5日（日）、12月3日（日）9時になでしこ公園へお越しください。

問合せ：なでしこ公民館（35-1254）

なでしこ地区の歴史風景55

「八景」とは、ある地域で特にすぐれた8か所の景色を言う。中国の瀟湘（しょうしょう）八景にはじまり、わが国にも近江八景・松島八景・金沢八景などがある（注1）。瀟湘八景（注2）の風景の様子を真似て、晴嵐（せいらん）・晩鐘（ばんしょう）・夜雨（やう）・夕照（せきしょう）・帰帆（きはん）・秋月（しゅうげつ）・落雁（らくがん）・暮雪（ぼせつ）としていることが多い。

明治時代に『平塚繁昌記』（注3）が出版されたが、そこに「平塚八景」の挿絵（右の写真）があり、「大磯帰帆」「雨降晴嵐」「薬師寺晩鐘」「花水秋月」「高麗夕照」「丹沢暮雪」「八幡夜雨」「下地落雁」とある。左下の「松谷」は画家であろうか。

「大磯帰帆」西海岸の海辺から見た大磯方面。港に帰る帆掛け舟二つ。

「雨降晴嵐」大山（雨降山）。晴れわたった日のかすみ。立ちのぼる山の気。

「薬師寺晩鐘」黒部丘のJR線北側にある薬師院の入相（いりあい・夕暮れ）の鐘。「花水秋月」花水橋。秋の夜の月。「高麗夕照」高麗山の右肩に富士山。その夕映え（夕日）。「丹沢暮雪」丹沢山。暮れ方に降る雪。「八幡夜雨」八幡神社の鳥居。夜降る雨・よさめ。「下地落雁」「下地」は撫子原付近。手前に花水川、松林（長者林）の先に富士山。川辺に舞い下りる雁。これ

「平塚八景」と「新平塚八景」

ら八景の多くは、なでしこ地区からの景色である。

「新平塚八景」が、市制施行50周年を記念して市民の推薦のもとに制定された（注4）。その八景とは「金目川と観音堂」「七国峠・遠藤原」「霧降りの滝・松岩寺」「森の前鳥神社」「八幡山公園」「湘南潮来」「平塚砂丘の夕映え」「湘南平」である。

「平塚砂丘の夕映え」が、なでしこ地区の海岸付近に関係する景色である。その解説には、「相模川から花水川まで4キロメートルの平塚海岸は、砂丘と松林が続く自然のままの素朴な海岸。日曜日には憩いを求めた市民と投げ釣りの客でにぎわう。特に、箱根連山に沈む夕日に映し出された海岸は目を楽しませる。」とある。

（注1）『日本国語大辞典』

（注2）瀟湘は、中国の洞庭湖付近。宋の宋迪（そうてき）が瀟湘の風景を描いて8枚の絵にした（『廣漢和辞典』）。

（注3）明治29年12月30日発行

（注4）『わが市の写真帖 平塚50年の歩み』（平塚市役所 昭和57年）142ページ。平塚市のH.P.、『広報ひらつか』も参照。中條利昭（なでしこ地区在住）



「平塚八景」の挿絵

講座のお申込みでいただいた個人情報、その事業に係る事務、連絡のみに使用します。また、講座の様子を記録した写真等は、講座の開催の記録として、公民館だよりやホームページ、その他メディアに掲載されることがありますのでご了承ください。